



# 診察室の午後

白浜はまゆう病院  
泌尿器科部長 川嶋 秀紀

1990年代の中頃に、アメリカ合衆国テキサス州ヒューストンの大学に博士研究員として留学し、家族とともにアメリカでの生活を経験した。

ヒューストンはアメリカ南部の都市で気候は暖かい。2月にはツツジが咲き、4月の終わりにはコンドミニアムや多くの一戸建ての家にあるプールで泳げるようになる。夏は長く暑いが、私たちがとって温度は高くなかった。空は青く高く日差しは強い。

帯のあるフリーウェー「I-10(州間高速道路10号線)」を西にひた走ると3時間あまりで着く。途中、農場のある広大な平原が延々と続き、やっと木立の中に住宅地が広がると、サン

アントニオの市域に入ったことが分かった。サンアントニオのダウンタウンは、古い教会や古い様式のビルディングが立ち並びスペイン情緒あふれる街であった。

ダウンタウンの中を流れるさほど広くない川には、メキシコ風の衣装を着た集団マリアッチをのせたゴン

ドラが浮かび、車道から建物1階分ほど降りたところにある河岸の遊歩道は夜になると電飾に照らされ、その歩道に沿ってテラスのあるレストランが並んでいた。生演奏と人々にぎわっていた。

ダウンタウンの一角に、古い石造りの白い建物、アラモ伝道所がある。アラモは、伝道所としてスペインにより創設され、のちに要塞(ようさい)として使用

された。メキシコがスペインから独立すると、同じくスペイン領であったテキサスはメキシコ統治下におかれた。しかしアメリカ合衆国からの入植者たちがメキシコからの独立戦争を起

てこもってメキシコ軍と戦い壮絶な最期を遂げた。これが1836年2月23日から3月6日に戦われた、有名なアラモの戦いである。テキサス軍はその後、「アラモを忘れるな」の合言葉のもと、現在のヒューストン近郊のサンジャシントでメキシコ軍を破り、テキサスは「テキサス共和国」として独立した。さらに45年にはアメリカ合衆国に併合され、南北戦争では南軍にくみしたのである。

現地の小学校に通っていたわが家の子どもたちも、この歴史を習っていた。アラモのとりでの前には、この戦いで同胞のために命をささげた人々の慰霊碑がある。この歴史はアメリカ人の誇りであり、心のよりどころとして伝えられている。

映画「アラモ」は1960年に公開され、今でも吹き替え版DVDで観賞でき

## <49> アラモのとりで